

90mm

論文タイトル

論文タイトル 20pt 明朝

20XX 年 X 月

提出年月 13pt 明朝

90mm

造形 花子

氏名 16pt 明朝

50mm

- 表紙 -

50mm

90mm

〇〇学位論文

論文種別 16pt 明朝

論文タイトル

論文タイトル 20pt 明朝

Title of Article

論文タイトル (英文) 16pt 明朝

主査 〇〇 〇〇 印
副査 〇〇 〇〇 印
〇〇 〇〇 印
:

査読一覧 12pt 明朝

20XX 年 X 月

提出年月 12pt 明朝

90mm

九州産業大学大学院
芸術研究科 造形表現専攻

大学院・専攻名 12pt 明朝

造形 花子

氏名 16pt 明朝

ZOKEI Hanako

氏名 (英文) 12pt 明朝

50mm

目次

1. 芸術研究科	1
1.1. 美術領域	1
1.2. デザイン領域	2
1.3. 写真領域	3
2. 芸術研究科	4
2.1. 美術領域	4
2.2. デザイン領域	5
2.3. 写真領域	6
3. 芸術研究科	7
3.1. 美術領域	7
3.2. デザイン領域	8
3.3. 写真領域	9
4. 芸術研究科	10
4.1. 美術領域	10
4.2. デザイン領域	11
4.3. 写真領域	12

目次 見出し 11pt ゴシック

目次 11pt 明朝

1. 芸術研究科

大見出し 14pt ゴシック

芸術研究科は、21世紀の多様化・多元化する社会の要求に芸術の分野で、応えられる人材を育成するが目標です。博士前期課程は美術、デザイン、写真の3専攻から構成され、学部との連携を重視し、学部で習得した基礎的な内容を専門的に深め、芸術の新しい課題に対応できる個性と感性および創造力・技能を培い、また学会、展覧会で発表活動ができる学生の育成をめざしています。

各専攻では、研究教員の研究指導の下に学生の自発性に重点をおき課題を設定し、各学生の研究計画を作成、研究を進めていきます。博士後期課程は、造形表現専攻1専攻のみであり、指導教員のもと博士前期課程での研究か、または新しい研究課題を設定し現代の芸術文化をにやう高次元の研究者とアーティストの育成をめざしています。

1.1. 美術領域

中見出し 11pt ゴシック

技術革新、情報化、国際化など社会構造の変化によって、美術が内包する役割・可能性も徐々に変化しています。本研究科の美術領域では伝統を守り継ぎながらも時代の要請を的確にとらえ、芸術世界の革新をも視野に入れた作品創造に挑戦。さらに現代社会における美術を研究者としての視点でとらえ、その真価を追究していきます。

1.2. デザイン領域

社会とのかかわりの中で形成されるデザインについて、基礎から最先端分野まで幅広く修得し、高度な理論と方法論のもとで各デザイン分野の可能性を追究。人、モノ、空間、情報とデザインとのかかわりに関する理論研究と作品制作を融合させた、総合的なデザイン研究を実践していきます。

1.3. 写真領域

現代社会の中で、写真・映像の世界は単なる記録や伝達を超え、人々の心の深部に届く重要な存在となっています。写真領域では写真・映像を人と社会と心をつなぐ重要なメディアとしてとらえた表現研究及び創作活動を展開。マルチメディア時代に新たな価値をもたらす高度な創作活動、理論的研究を行っていきます。

本文及び小見出し 11pt 明朝

キャプション

キャプション 9pt ゴシック

27.5mm

論文タイトル

造形花子

- 背表紙 -

32.0mm